

組付要領書

Takakita

コンポキャスト

日農工標準オートヒッチキット0L

CC6001シリーズ用

CC-0L-L2



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付説明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。

株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**コンポキャスト用日農工標準オートヒッチ**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。
また、ご使用前にはコンポキャスト本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書』を製品に添付してお渡してください。
- この組付要領書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いてあります。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

▲ 警 告 サ イ ン

▲ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

▲ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

▲ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

▲ 注意

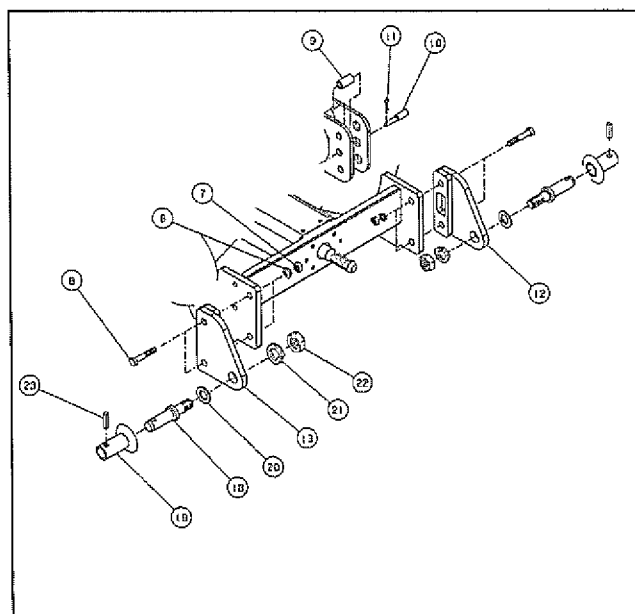
その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

日農工標準オートヒッチ0・II用部品

日農工標準オートヒッチ0・II規格（0L型）のCC-0L-L2キット部品（オプション）をお持ちのお客様は、下記のブラケット類のオプション部品を組付けていただくと、オートヒッチで本機の着脱ができます。

◆ 組付け手順

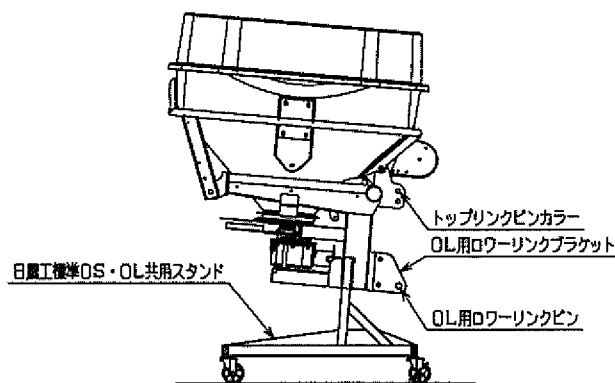
- [1] ⑫ロアーリンクブラケットR、⑬ロアーリンクブラケットLをそれぞれ外側から取付け、⑥バネ座金、⑦ナット⑧ボルトで固定します。
- [2] ロアーリンクブラケットに⑬ロアーリンクピンIIを、⑳座金、㉑バネ座金㉒ナットで固定します。
特に、㉑座金の位置はブラケットの外側になるように組付けてください。
- [3] 固定されたロワーリンクピンに、⑲ガイドカラー0L用を挿入し、㉓ロールピンを打ち込み固定します。
- [4] トップリンク部の上から2つ目の穴に⑩トップリンクピン、⑨トップリンクカラー、⑪アールピンを組付けてください。



- [5] 本機フレームに付属の日農工標準オートヒッチ用スタンドを装着すると、日農工標準オートヒッチ0・II用部品の取付けが完了です。

組付け完成図

（日農工標準オートヒッチ0・II）



⚠ 注意

使用前に各部の組付けに誤りがないか、ボルト・ナット等が確実に締付けられているか必ず確認をしてください。

注意

- 本機の装着後、トラクタの3点リンケージをゆっくり上げ、最大持ち上げ範囲まで各部が干渉しないことを確認してください。
- トラクタの3点リンケージの持ち上げ規制装置で、上昇範囲を制限してご使用ください。
- 散布作業時及び移動時は、スタンドを取外してください。
そのまま作業すると、肥料がスタンドにかかり、散布の均一度低下の原因となります。